

岩手県連新型コロナウイルス感染症対策本部

これまでの主な活動

○3月1日 県連新型コロナウイルス感染症対策本部を立上げ

◎3月10日 知事への要望

○3月26日～30日 コロナ対策要望調査団体訪問（24団体）

◎4月3日 中央陳情（第1弾）（党本部、省庁）

<4月7日 「緊急事態宣言」発出>

○4月9日～13日 地元医師会訪問調査

◎4月16日 知事への要望（第2弾）

<4月30日 緊急経済対策を盛り込んだ『補正予算』成立>

<5月4日 「緊急事態宣言の期間延長」>

◎5月18日 コロナ対策緊急要望（第2弾）（党本部、省庁）

○5月18日～25日 コロナ対策要望調査団体訪問（第2弾）

<5月25日 「緊急事態解除宣言」発出>

○6月1日～3日 コロナ対策市町村要望調査

◎6月11日 知事への要望（第3弾）

<6月12日 「第2次補正予算成立」>

◎7月7日 コロナ対策中央陳情（第3弾）（党本部、省庁）

○11月9日～10日 中央陳情<県・市町村重点要望調査>

コロナ対策含む（党本部、内閣官房、省庁）

○11月11日～ コロナ対策団体要望調査（第3弾）

◎12月3日 知事への要望（第4弾）

◎12月9日 コロナ対策中央陳情（第4弾）

（党本部、内閣官房、省庁）



十二月九日、十一月中旬から末にかけて行なった各業界団体からのヒアリングのうち、国に関する内容を取りまとめ、坂井学内閣官房副長官、山口壯自民党筆頭副幹事長をはじめ、農林水産省、経済産業省、厚生労働省、総務省を訪問し、医療提供体制の更なる充実強化、地域経済対策、教育機会の確保と相談体制、地方自治体の負担に対する適切な財源措置、感染者に対する誹謗中傷に対する情報発信の大きく5項目について要望を行いました。

コロナ禍を乗り越えるために、国の第3次補正予算や令和3年度予算にしっかりと反映されるように算や令和3年度予算にしっかりと反映されるように県連一丸となって全力で取り組んでまいります。

四度目の新型コロナウイルス感染症対策 中央陳情を実施



党前総務会長の鈴木俊一衆議院議員の講演と併せて「塾生」の募集を行います。

十二月六日（日）、「いわて政治塾」第五回講座を開催いたしました。

講師に防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官の松川るい参議院議員をお招きし、「世界の中の日本」と題し、外務省ご出身の視点で、対米、対中国との外交・防衛問題等ご講演いただきました。

また、いわて政治塾には多くの地方議員の方々にもご参加いただきました。

ただいまは、地方議会の場では内政の議題が多く、外交・防衛分野について取り上げられることは少ないことから、現職の政務官、また元外交官というお立場からのお話を伺うことができ、非常に貴重な機会となりました。

次回の第六回講座は、第一期生の最後の講座となり、明年一月二十四日（日）に開催いたします。

第五回いわて政治塾を開催